



# 東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2022年  
 11月号  
 (第76号)

## 今月のことば

「実に、神の国はあなたがたの間にあるのだ。」  
 新約聖書ルカによる福音書  
 17章21節 (伊藤幾夫選)

## 2022~2023年度 主題

クラブ会長 伊藤幾夫「みんなで喜びをシェア！」

東新部部長 深尾香子(東京多摩みなみクラブ)

「All 東新部、始動! Change! 2022 ラストスパート、ポスト 2022 始動」

東日本区理事 佐藤重良(甲府 21)「未来に向けて今すぐ行動しよう」

アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン(台湾)「新しい時代とともに、エレガントに変化を」

国際会長 K・C・サミュエル(インド)「フェローシップとインパクトで次の100年へ」

《クラブ役員》会長 伊藤幾夫 直前会長 深尾香子

書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野 実

(当クラブは、多摩市社会福祉協議会多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体です。)

今月の強調テーマ:「100周年祝賀」「BF (Building Fellowship: 交流を深め、ワイズ運動のリーダーを養成する制度)」

## 11月例会プログラム

日時: 11月1日(火) 18:30~20:00

会場: ベルブ永山 4階 学習室

(オンライン Zoom 参加も歓迎します)

\*コロナ感染防止のため夕食はありません

司会: 綿引康司 受付: 伊藤江理夫

- \*開会点鐘 会長
- \*ワイズソング
- \*今月のことば 伊藤幾夫
- \*ゲスト/ビジター紹介 会長
- \*今月のスピーチ 永瀬一郎氏  
 「認知症を取り巻く社会を考える」  
 (多摩市中部地域包括支援センター長)
- \*チーム報告 (農園、多摩社協、地域奉仕)
- \*YMCA ニュース・各種報告等
- \*ハッピーバースデー
- \*閉会点鐘 会長  
 (11/5(土)町田バザーの献品をご持参ください)

## 巻頭言

石川良一

私が学生だった50年前、原理研究会の立て看板が学内に並び、統一教会の勧誘が行われていました。その時、靈感商法により壺や印鑑が高額で買わされるという報道がされていました。その後オウム真理教事件が発生し世間を騒がせましたが、統一教会問題は、深く社会に潜っていたわけです。



都議会でも旧統一教会問題が議論になり、私の所属する都民ファーストの会東京都議団は、全国靈感商法対策弁護士連絡会と8月26日に意見交換を行い、被害の実態も改めて把握してきました。弁護士連絡会によると、世界基督教神霊協会は1954年に韓国で文鮮明氏により設立され、イエス・キリスト以来の「再臨のメシア(救世主)」であり、また我が国は、エバ国で贖罪のため過重な献金を貢ぎ続けており、反日的な団体と言われています。なぜ日本の保守政治家が旧統一教会と深いつながりを持っていたのか理解できません。一方岸田首相は、旧統一教会に対して宗教法人法に基づく「報告徴収・質問権」を行使し、事実関係の把握や実態解明を目指す考えを明らかにしました。二世を含め被害者の早期の救済と、解散請求に至るかが注目されます。

## 11月の Happy Birthday

メネット田中直美さん(6日)

メネット石田貞子さん(27日)

10月例会	在籍12名 (内広義会員3名) 例会出席24名 (リアル19名,Zoom5名)	出席内訳	メンバー		BF		ファンド	
			8名	0名	切手 0g(今年度累計 110g)	0円	オークション 0円	0円
			メーキャップ	0名	使用済み切手、少しでもご持参ください			(今年度累計 8,700円)
			出席率	89%	ぽんぽこファンド	0円		スマイル12,610円(PGSのために)
			メネット	0名	(今年度累計	10,700円)		(今年度累計 23,922円)
			ゲスト・ビジター	16名				

## 10月例会報告

10月19日(水)、3クラブ合同10月例会として、東京町田コスモスクラブの幹事で、玉川学園コミュニティーセンターを主会場とするハイブリッド方式で開催されました。リアル19名、Zoom5名の合計24名の参加者でした。

メインプログラムは、「ネパールのリアルを体験する」と題するスピーチ。武蔵野大学人間科学科1年生で、東京町田コスモスクラブの田畑智子さんが主催する、「パーク・グローバルスクール」のインターンの長瀬優衣さんがネパール訪問で見聞した、学校、日常生活の報告およびZoomでネパールから参加したカトマンズ大学院生のサビン・カナルさんによる、同国の若者が抱える問題、教育環境の実態報告でした。スピーチ後は、参加者からワイズ、YMCAのネパールでの活動状況の案内や質疑等が活発に行われました。



各クラブ等からの連絡では、東京町田コスモスクラブから12月合同例会「町田YMCA市民クリスマス」の案内、伊藤からは、11/5(土)ボラ連協「福祉バザー」と11/12(土)歌声ひろば再開コンサートのチラシを配り案内をしました。スマイル献金は12,610円が寄せられ「パーク・グローバルスクール」のために捧げました。(伊藤・田中記)

《出席者》石田、伊藤(幾)、伊藤(江)、田中、深尾、藤田、綿引、小野(8名)【ビジター】東京町田コスモス：加藤、権藤、田畑、富樫、松香夫妻、谷治 東京町田スマイリング：尾張、諏訪、為我井 東京：江口、長澤(弘) 東京蔵野多摩：板村 東京八王子：小口【ゲスト】長瀬優衣、サビン・カナル



## 10月第2例会(運営会議)報告

10月10日(月)19:00から、Zoomで10月の第2例会が開催されました。会計報告、10月/11月例会予定、11月ブリテン構成の確認の他に、以下のことが報告、話し合われました。

- 東新部部大会の振り返り：政治的な発言についての意見が出された。
- プランター野菜講座：12日(水)にレタス類の苗の梱包・発送作業を行う。
- ぼんぼこ農園：サツマイモ、サトイモを今週から来週にかけて収穫する。ダイコン、カブを植え付けた。
- 多摩社協・福祉フェスタへの対応：当日のスケジュール等を確認した。プレゼン資料は完成

● 入会候補者リストについて：各自リストアップした候補者に呼び掛ける。東日本区の締め切り(12月23日)には拘らず取り組む。「Zoom会員」も視野に入れる。

● 東京YMCA西東京センター・ペタペタの会：綿引さん、田中が幹事。多数の参加に期待(田中記)《出席者》石田、伊藤幾、田中、深尾、綿引(5名)

## 多摩社協「福祉フェスタ2022」でプレゼン

10月16日(日)、多摩社協「福祉フェスタ」が健幸福祉プラザ(小田急多摩線唐木田駅そば)で開催され、当クラブは、石田さんがパワーポイントを使って、クラブの紹介、「ぼんぼこ農園」のこと、そして「プランター野菜講座」について発表しました。13:45~



14:15の30分間でしたが、コンパクトにまとめた発表でした。3階多目的フロアでの発表でしたが、観客がまばらだったことが少し残念でした。当クラブとしては初めての「地域デビュー」ということで、今後に生かしていきたいと思いました。

《出席者》石田、田中、深尾、伊藤江、伊藤幾 (伊藤幾記)

## 町田ボラ連協「福祉バザー」に初出店

11月5日(土)10:00~15:00、町田「ぼんぼ町田屋外広場」にて、町田ボランティア連絡協議会主催の「秋季福祉バザー」が開催されます。当クラブとしては、初めての参加となります。町田ボランティア連絡協議会に町田YMCAが加盟しており、伊藤が会長を務めています。このバザーは収益率が95%と、とても高いために、所属団体のファン作りのために人気です。出店数に限りがあるために、なかなか出店が難しいのですが、今回たまたま空きができたために、入り込むことができました。この機会に、当クラブの「ぼんぼこ農園」の収穫野菜を販売します。合わせて不用品も販売します。

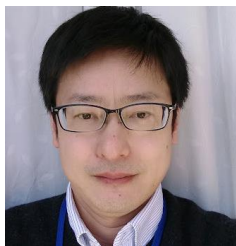
(伊藤幾記)



## 11月例会のスピーカー

### 永瀬 一郎さん

多摩市中部地域包括支援センター長、社会福祉士・主任介護支援専門員



#### 卓話：「認知症を取り巻く社会を考える」

《スピーチ概要》

「私もあなたもなり得るごく当たり前の『認知症』なのに、認知症を取り巻く社会は？認知症とともにあるはずの社会の当事者として、みなさんお一人お一人が考えるきっかけになるお話ができればと思っています。」

## 東新部第2回評議会のお知らせ

第2回評議会が下記のように開催されます。

日時：11月26日(土)13:30～16:30

会場：オンライン (Zoom)

コロナ感染防止の観点から、今回もオンライン Zoomでの開催となります。上半期が12月で終了することから、半期の振り返りと下半期への計画、さらに次年度に向けての準備が主な議題となります。具体的な主な議題は、①次々期部長・次期部監事候補者の指名承認、②2023-2024年度東新部役員承認、③部大会報告、④2/25(土)東新部 EMC セミナーなどです。報告事項として、各事業の報告、クラブ報告などがあります。評議会構成員は部役員およびクラブ3役(会長、会計、書記)となりますので、当クラブは、深尾、伊藤幾、綿引、田中、石田、小野が出席となります。(伊藤幾記)

## 東新部第2回役員会のお知らせ

第2回評議会に先立ち、第2回部役員会が下記のように開催されます。

日時：11月21日(月)19:00～20:30

会場：オンライン (Zoom)

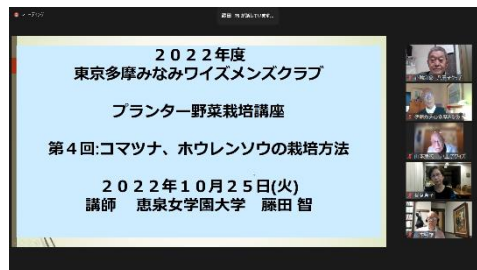
部役員会は当初の予定通り、オンラインで開催します。評議会の議案についての検討を行います。当クラブからの出席は、部長：深尾、部書記：伊藤幾、部会計：綿引の3名です。

## ワイズデー

日本で最初にワイズメンズクラブ国際協会に加盟したのが1928年11月10日大阪クラブです。この日を記念して「ワイズデー」としています。

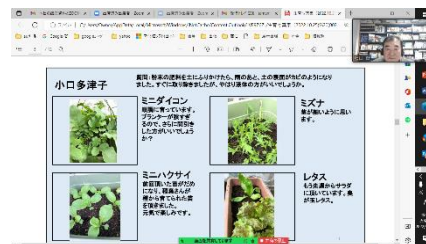
## 第4回プランター野菜講座レポート

10月25日(火)にクラブが主催する Zoom オンライン講座、「第4回プランター野菜講座」の第4回目が開催されました。すっかり寒くなり秋本番を迎えるも Zoom 画面に登場する参加者の顔はみんな元気いっぱいでした。今回も20人の参加者が、十勝市、長野市、三島市から Zoom in してく



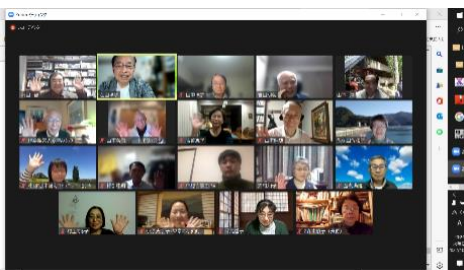
れました。9月13日(火)に第1回目の講座がスタートし、これまでに植

え付けた野菜の種類も増え、参加者から送られてくる生育写真の数も増えました。時間の経過とともにその姿は生き生きと変化を遂げていました。この講座は、メールで送られてきた生育写真を参加者別にアルバムにして藤田智講師が、一人一人、一枚一枚に丹念に



コメントをしていきます。褒められたり、けなされたり、悲喜こもごものやり取りがまた楽しいのです。他の参加者の写真を見ながら多くを学び、次に活かす。積極的に技らしきものを習得しています。最初に苗植えたミニ白菜は結球に至るか。

最初に苗植えたミニ白菜は結球に至るか。種植えたミニ大根は、2本立ち、1本立ちと間引きを繰り返しながら大きく育てていきます。野菜作りの醍醐味を実感する瞬間でもあります。ミズナ、コカブは、筋状に植え付け、間引きながら間隔を空け成長促進を図ります。第3回目に苗植えたサニーレタスは、早くも外側の葉



の収穫ができるほど勢いよく育っている写真も沢山見られました。第4回目のテーマ野菜は、

ホウレンソウとコマツナです。棒で筋を作り、ライン上に種を植えていきます。成長過程で間引きながら間隔を空ける。ここが成否のポイントになりそうです。不安がよぎり、反省と新たなる意欲を掻き立てながら冬野菜にチャレンジしてまいります。(石田記)

## ぽんぽこ農園便り

里芋とサツマイモの収穫時期を迎えていますが、このところ天候不順が続き収穫のタイミングが上手く取れていませんでした。収穫前の天気が安定した先週日曜日の23日に佐々木さんと井上さん、峰岸さんが、里芋の収穫作業を行ってくれました。植え付けた量が昨年と比べ少ないのですが、良質の里芋が採れたようです。大小織り交ぜて4ケースほど収穫ができました。また、雨が続き、遅れていたサツマイモも10月28日(金)の午前中に収穫をしました。この日は、メンバー(伊藤幾、伊藤江、石田、佐々木、田中)に加え、プランター野菜講座に参加している小口さん、稲葉さんも加わっていただきました。採れたての里芋とサツマイモは、11月1日(火)の例会で即売会を行う予定です。更に11月5日(土)には、町田ボランティア連絡協議会主催の福祉バザー



がありま  
すので、  
その会  
場でも  
即売会  
を行いま  
す。コロ  
ナ禍で  
久しく  
途絶え  
ていた  
野菜販  
売が実  
現する  
ことにな  
ります。  
クラブ  
運営の  
ファンド  
作りとな  
ると共に  
さばき  
切れな  
かった  
分は、「  
慈有塾  
」と「  
ほくの家  
」に食  
材として  
無償でお  
届けする  
ことにな  
ります。  
これも  
見えざ  
る地域  
奉仕活  
動として  
活かされ  
ます。ナ  
ス、ピー  
マン、オ  
クラ、  
里芋の  
跡地には  
、畝作り  
を終えた  
エリアに  
玉ねぎの  
苗150  
本の植  
え付けが  
終わりつ  
ています  
。里芋の  
跡地にも  
150本  
を追加で  
植え付け  
、合計3  
00本の  
植え付け  
を予定し  
ています  
。来春の  
収穫を見  
込んでい  
ます。ぽ  
んぽこ  
農園は、  
休むこと  
なく日々  
働いてい  
ます。佐  
々木さん  
や井上さ  
んの日頃  
の行き届  
いた維持  
管理のお  
陰です。感  
謝あるの  
みです。(石  
田記)

### 編集後記

早いもので今年も残すは2か月。Change! 2022 もあと2か月。クラブ内では会員候補者のリストアップが進められている。ラストスパートをかけたい。12月10日(土)の合同クリスマス例会(原町田教会)の準備も進められています。(i.i)

## YMCA ニュース

担当主事 小野 実

東京 YMCA へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。以下の通り YMCA ニュースをお知らせいたします。

### 【予定・報告】

#### 1. 早天祈祷会 100 周年

1922 年 10 月にはじまった「早天祈祷会」が 100 年を迎えたのを記念し、10 月 3 日に「早天祈祷会/100 年記念交流会」をハイブリッド形式(山手センター及びオンライン)で開催しました。堀口廣司氏(学校法人東京 YMCA 学院長)による奨励に続き、齊藤實氏(元東京 YMCA 副総主事・YMCA 史学会理事長)より歴史資料や写真を交えた話をうかがい、100 年の歴史を振り返る時間を持ちました。

#### 2. ウクライナ人道支援募金

日本 YMCA 同盟の支援募金は、第 1 期(開始～4 月)、第 2 期(5～8 月)合わせて 11,238,924 円が寄せられました。東京 YMCA は独自にウクライナ YMCA に合計 \$ 30,000 を送金し、ウクライナ YMCA が現地で行う子どもたちをケアする活動などを支援しています。

#### 3. 今後の主な予定

- ・「YMCA/YWCA 合同祈祷週礼拝」11 月 17 日  
会場：在日本韓国 YMCA 及びオンライン  
説教：増田琴牧師(日本基督教団経堂緑岡教会)
- ・「ソシアス 2022」11 月 20 日 オンライン  
講演：川平朝清氏(元 NHK アナウンサー・  
昭和女子大学名誉教授)

「沖縄復帰 50 年と平和について」

- ・「第 22 回日本 YMCA 大会」11 月 25 日～27 日  
会場：日本 YMCA 同盟東山荘(及びオンライン)
- ・「子どもの育ちを考える講演会」11 月 26 日  
オンライン(高等学院主催)  
講師：田中哲氏(児童精神科医)  
テーマ：「教室に入れない～子どもたちをとりまく『何か』」
- ・山手センター70周年記念「OBOG・現役リーダー会」

11 月 27 日 会場：山手センター

### これからの予定

- 11/3(木、祝) ペタペタの会 9:15JR 高尾駅北口集合
- 11/5(土) 第 2 回東日本区役員会
- 11/5(土) 町田ボラ連協「福祉バザー」10:00
- 11/7(月) 第 2 例会 19:00 Zoom
- 11/8(火) プランター野菜講座⑤19:00 Zoom
- 11/10(木) ワイズデー
- 11/21(月) 東新部第 2 回役員会 19:00～Zoom
- 11/22(火) プランター野菜講座⑥ 19:00 Zoom
- 11/26(土) 東新部第 2 回評議会 13:30～Zoom

連絡先：〒192-0023 八王子市久保山町 1-9-3-807 クラブ書記 田中博之 (携帯) 090-9823-6387

例会日：本例会 第 1 火曜日 18:30～20:00 会場：ベルブ永山 (小田急多摩線永山駅徒歩 5 分) TEL 042-337-6111

第 2 例会(役員会) 第 2 月曜日 19:00～20:30 (オンライン Zoom)

会費送金口座：多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ